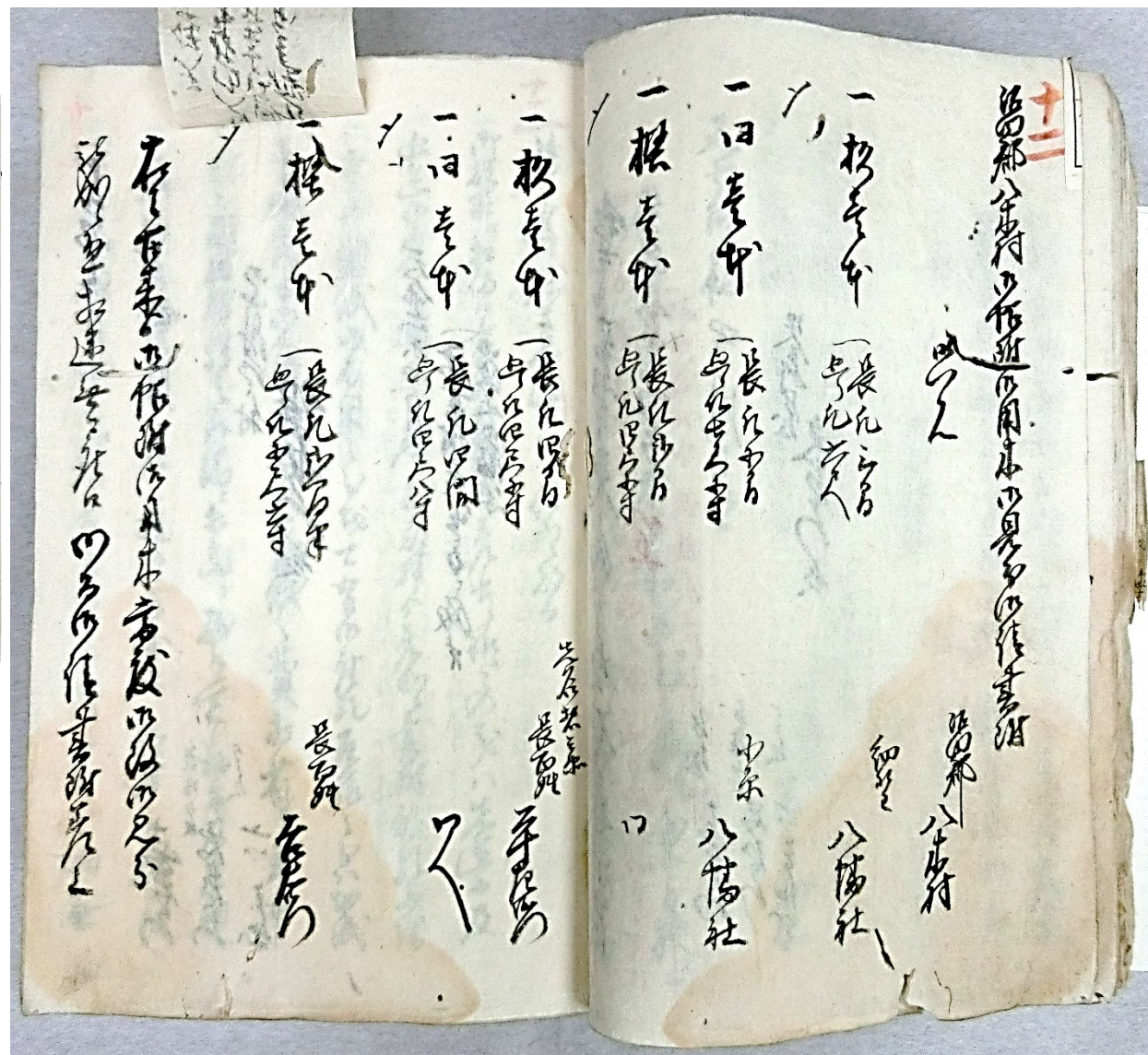
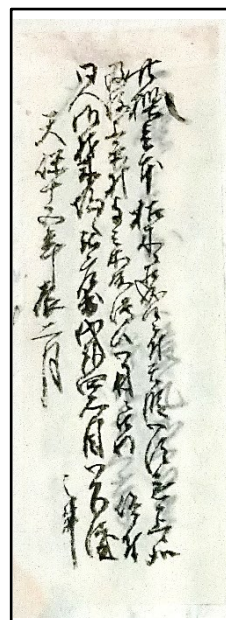
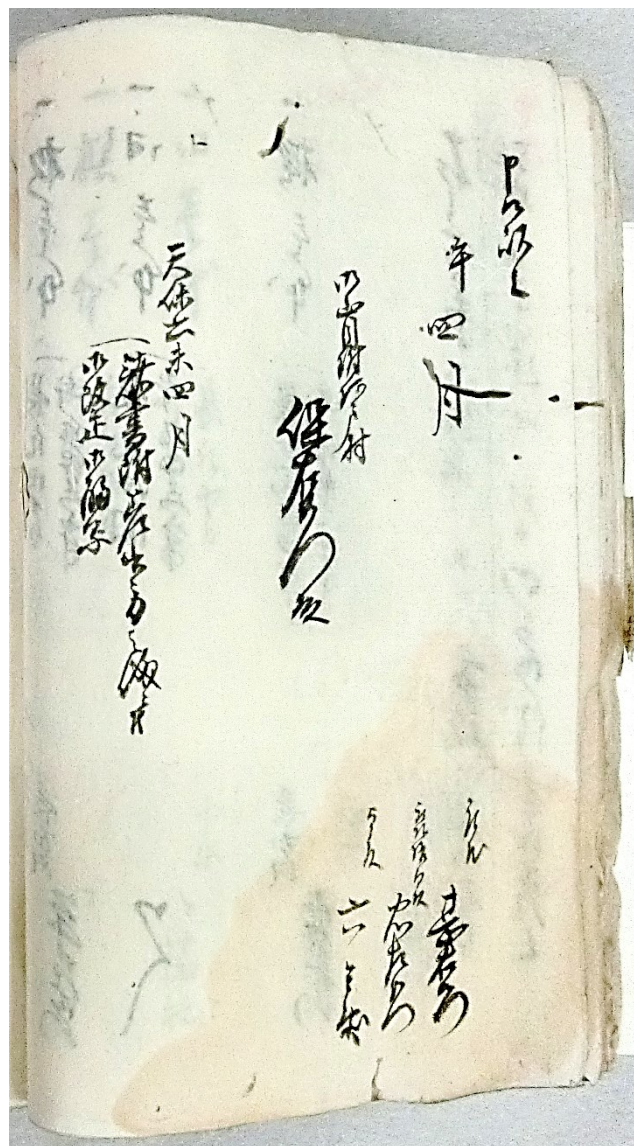




沼田郡八木村御帖附御用木御見分御請書附

沼田郡

覚

八木村

一杉壺本

長凡三間
廻り凡六尺

細野

八幡社



一同壺本

長凡五間
廻り凡七尺五寸

小原

八幡社

一櫛壺本

長凡式間
廻り凡四尺五寸

同



先名惣兵衛

長百姓

一杉壺本

長凡四間
廻り凡四尺五寸

平左衛門

一同壺本

長凡四間
廻り凡四尺八寸

同人



一櫛壺本

長凡式間半
廻り凡五尺六寸

長百姓

吉右衛門

*(付紙)

*(付紙)

此櫛壺本枯木ニ相成候二付、其段御注進申上候処
改役上原村与兵衛殿伝ひ御用ニ被為仰付
同人御材木場へ被差出 代銀四百目御下渡之事
天保十五年辰二月

右者古来方御帖附御用木当度御改御見分

被成候通相違無御座候、仍而御請書附差上

申候、以上

午

四月

庄屋

甚右衛門

庄屋格与頭

忠左衛門

与頭

六兵衛

御山目附阿戸村

保右衛門殿

御用木制度 松・杉等を指定
して無断伐採を禁じた
御帖附御用木 樹種・本数・
持主を登録し管理した
山目付 藩有林の管理・育成
村役人・山番を監督した

天保六未四月

—— 諸書附差出方之儀二付
—— 御改正御触写